

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
大正十年八月二十四日印刷納本
大正十年八月二十五日發行

第

天

界

大正十年
九月號



第十號

内容

彗星の立體寫眞

(繪口) 一次曲線の話(上)……………一七三

理學士 松本 敏三

天體の實際觀測を奨む

理學士 山本 一清……………一八〇

○天文夜話(其二)……………一九〇

理學士 百濟 教猷

太陽について……………一九四

大坂 吉田 豁

京都天文臺の一夜……………一九〇

岡山 水野 千里

星座唱歌……………一九五

横濱 大庭 濱子

新刊紹介……………一八九及一九五

木星と土星との合……………一九六

木星と土星との合……………一九六

ウインネケ流星群の觀測……………一九七

藤井天文臺落成式……………一九七

長野縣の天文教育……………一九七

アルクトワルスの直徑……………一九七

ミス・シエンキンスを迎ふ……………一九七

▲▲質疑一件▼▼……………一九八

英文欄(Miss L. F. Jenkins)……………一九九

同好會報……………一九九

特別附録 天文語彙

(其八)

九月の天象

太陽 八日午後二時、白露節。二十三日午後十一時半、處女宮より天秤座に入る。秋分。

月 二日午後〇時半、新月

九日午後〇時半、上半月(蛇遺座エー星邊)

十七日午後四時半(魚座ア星の南)

廿五日午前六時(オリオン座北境)

水星 宵の西天で太陽と共に順行。五日乙女座に入る。月末、蝎座ア星を通過する頃から太陽との距離も大きくなるが觀望不適。

金星 永く曉天を賑はしてゐる。十四日の蟹座で海王星と半度以内近く。又二十五日には獅子座ア星とも接近する。

火星 毎朝太陽より二時間も先んじて東天に登るのだが、距離も遠く、光も弱い。

木星 太陽に近くて見えない。十五日土星と合。二十一日太陽と合で、地球を去る二億五千萬里

土星 木星と同様に觀望不適。十五日木星に追及され其の視距離一度。二十三日太陽と合、我が地球より四億里

天王星 水瓶座シ星の北東を逆行中。衝は先月末に過ぎたので今一二ヶ月が見頃である。

海王星 蟹座ピ星の北をゆつくりと順行中。十四日火星と近づく

告 廣

同好會出版叢書

1. 星座の親しみ 山本理學士著
價金參拾錢

第一版賣切、第二版印刷中

2. 通俗天文夜話 水野千里氏著
近刊

3. 宇宙算術 山本理學士著
近刊

4. 星座案内 山本理學士著
近刊

以下續刊

流 星 觀 測 用 星 圖

日本より見える天全體を十
三枚に分けて畫いたもの五
等星までを全部含み流星觀
測以外の一般用としても便
利なもの

一枚五錢の割(會員には四割引)

Contents of THE HEAVENS No. 10.....edited by I. Yamamoto.

Stereoscopic Photograph of the Comet (Frontispiece).....

T. Matsumoto, Stories of Quadratic Curves.....*I. Yamamoto*, On

Practical Observations of Heavenly Bodies.....*K. Kudara*, Chats

on Astronomy (2).....*H. Yoshida*, On the Sun.....*C. Misuno*,

One Night at the Kyoto Observatory.....*Mrs. Oba*, Songs of

Constellations.....New Books reviewed.....Conjunction of

Jupiter and Saturn.....Observations of the Meteors belonging to

the Winnecke's Comet.....Opening of the Fujii Observatory.....

.....Astronomical Educations in Nagano Prefecture.....Diameter of

Arcturus.....Miss L. F. Jenkins.....Queries.....Notes.

APPENDIX: *T. Ebi*, Astronomical Lexicon (8).

線 取 切



モリアハウス彗星(一九〇七年)ウオルフ教授撮影

編輯室より

とてもやりきれなくなりましたから、本號からは毎號の頁數を制限を置かないことにします、さいつて無鐵砲に頁數を増すことは財政が許しません。まづ仕方がなければ三十頁まで増しても好いこととします。會員が増加しましたから、之れくらゐは大丈夫でせう。財政に差支へない程度で、雜誌の頁數が増して行くのは喜ばしいことです▼本號には松本助教授の講話が載つてゐます、かうして純粹數學上からも會員が啓發されるのは嬉しいことです▼本會創立以來の希望として、天體の實際觀測の熱心家が出てんため、山本助教授の文を讀んで下さい。今は我が會員中にも大小の望遠鏡を所有してゐる方が三十名以上あります。左様な方々は其の貴重な器械を只の娛樂のみではなく、研究的にも使はるゝやう希望します▼英文欄にありますやうに、今後はミス・シエンキンスも時々寄稿して下さいませう。

▼口繪寫眞は切取つて實體鏡見て下さい、彗星が浮き上つて見えませう。

事務室にて

信州で大發展の結果、會員は確かに壹千名を越えた。萬歳!!

此頃は會費が少々集りにくい。各位の御注意を望む。来る九月末日を以つて既納會費を調査し、其の後は毎月雜誌の附録に會費領收報告を出すつもりである。

都合により印刷所變更、別記の通り。

大正十年八月廿四日 印刷
大正十年八月廿五日 發行

(定價金貳拾五錢)
郵税金 五厘

京都帝國大學天文臺内

編輯兼
發行者

天文同好會

振替貯金 大阪五六七六五番

右代表者

山本 一 清

京都市吉田泉殿町六三ノ二

横田 秀 三

(天 界 第 十 號)

印刷者

京都市柳馬場通二條南入

會社 京都市日出新聞社

印刷所

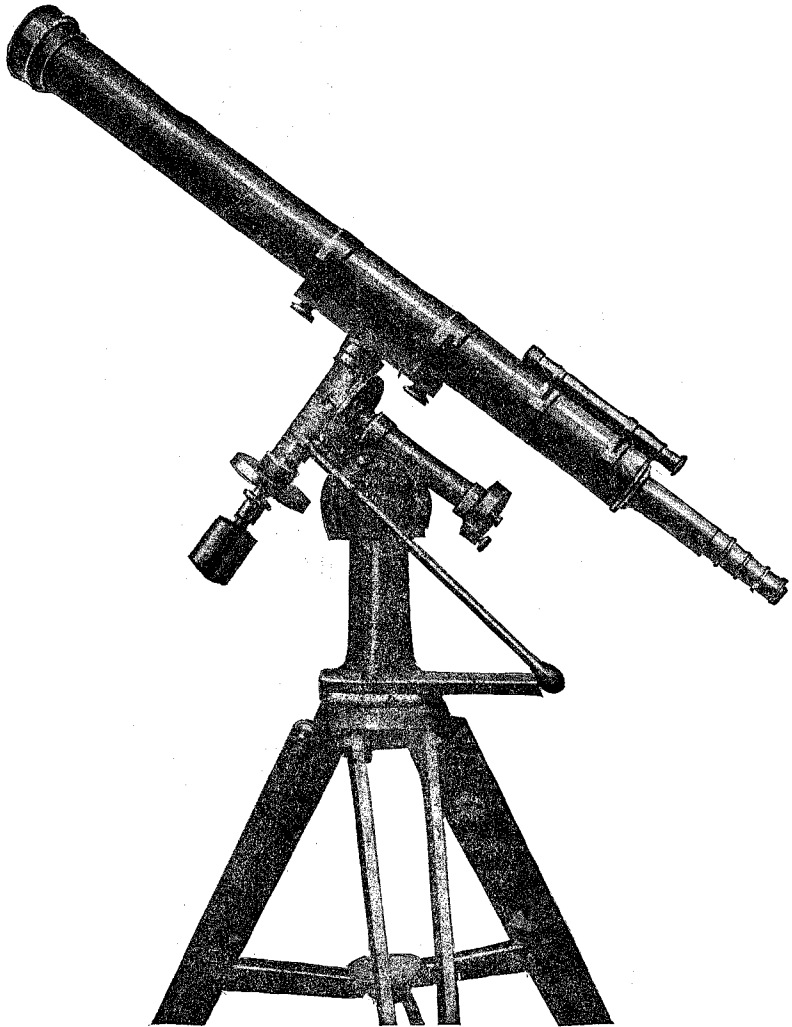
賣捌所

丸善株式會社

東京、京都、大阪、福岡、仙臺

W. OTTWAY & CO. LTD.
ORION WORKS,
EALING, LONDON, W. 5.

望遠鏡の價は今や戦前に比し十割の暴騰をなせり、
之れ一般同好者の堪ふる所に非ず。本社は此の欠陥を



補はんがために特別廉價と大勉強を以つて、廣く江湖
の需要に應じつゝあり。(目錄無代進呈)

敦 倫 國 英

社 會 | エ ト ツ オ

Manufacturers